

英文誌論文賞受賞論文のオープンアクセス化について

日本雑草学会では国際情報発信強化の取り組みを進めており、その一環として、英文誌論文賞を受賞した論文を学会の経費負担でオープンアクセス化することとしました。オープンアクセス化によって、世界中の研究者が無料で論文を入手できるようになります。

今年度の受賞論文は次の通りです（クリックすると英文誌（Weed Biology and Management）の掲載ページに移動します）。

Shunji Kurokawa, Makita Hajika and Tomoko Shibuya 2015. Canopy height-to-row spacing ratio as a simple and practical onsite index to determine the time for terminating *Ipomoea coccinea* control in the Japanese soybean-growing systems.

Volume 15, Issue 3, September 2015, Pages: 113–121.

今後も、皆様からの優れた論文の投稿をお待ちしています。

2017年7月19日

英文誌編集委員長

小林浩幸